

支部のトピックス（中部支部）

中部圏インフラ整備構想の策定について

◆はじめに

中部支部では、今後の中部圏のインフラ整備について、協会支部としての意見をもち、発注者等と意見交換や自立した建設コンサルタントの活動を展開していくために、この「中部圏インフラ整備構想」を策定することは重要であるとの認識に立ち、2022年度に支部の事業計画として位置付けました。

◆中部圏インフラ整備構想のテーマ

インフラ整備を取り巻く情勢は頻発化する自然災害、人口減少・高齢化による地域社会の変化さらにはインフラの老朽化、デジタル技術の進展による国民生活が変化中、2050年を見据えた国土づくりの目標である『真の豊かさ』を実感できる国土を基本に『真の豊かさ』を実感できる国土づくりに向けて』をテーマとして検討することを決定しました。

◆中部圏インフラ整備構想を作成する対象地域

- ① 中部圏全域（愛知県、岐阜県、三重県、静岡県）マクロ的視点で構想を策定
- ② 名古屋圏
中部圏の中心都市である名古屋市を核として構想を策定
- ③ 過疎地域を含む中小都市連携（地域生活圏）

中部圏内の過疎地域を含む中小都市において『真の豊かさ』を実感できる地域づくりの参考となる構想を策定

◆作成体制

推進委員会のもとに3つのワーキング（24名体制）を設置し検討を進め、最終的には「構想協議会」で決定していきます。

◆作成スケジュール

・2022年12月

キックオフ会議にてスタート

・2023年度

作成方針の立案、対象地域における課題の整理、考慮すべき事項の検討等

・2024年度

構想原案の作成、構想の策定



2022.12.25 キックオフ会議

